

氏名	宇 埜 智
学位(専攻分野)	博 士(医 学)
学位授与番号	博 甲 第 1070 号
学位授与の日付	平成 4 年 3 月 31 日
学位授与の要件	医学研究科 外科系 泌尿器科学専攻 (学位規則第4条第1項該当)
学位論文題目	尿路上皮における大腸菌タイプ1線毛レセプターの分布
論文審査委員	教授 新居 志郎 教授 矢部 芳郎 教授 太田 善介

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

タイプ1線毛を有する大腸菌の尿路上皮に対する付着性、ならびに、尿路上皮におけるタイプ1線毛レセプターの分布密度に検討を加えた。

タイプ1線毛を有する大腸菌は、正常尿管、腎盂および移行上皮癌細胞に対し良好な付着性を示した。正常膀胱においては最外層細胞には付着しなかったが、中間層細胞が露出した部には付着した。タイプ1線毛を介する菌の付着は、レセプター特異性が類似するCon Aにより阻止された。タイプ1線毛ならびにCon Aのレセプターとなる高マンノース型糖鎖は、正常膀胱最外層細胞での分布密度は極めて低かったものの、移行上皮癌細胞のみならず正常の尿路、腎盂にも比較的高密度に分布していた。

以上の成績より、大腸菌のタイプ1線毛は尿路への定着因子となりうることから、尿路感染症の発症における病原性因子のひとつであると考えられた。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

タイプ1線毛を有する大腸菌の尿路上皮に対する付着性、ならびに尿路上皮におけるタイプ1線毛レセプターの分布密度について検討したもので、大腸菌による尿路感染症の発症機構について有意義な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。